



文化博物館だより

第566号

2021年2月11日

今回の博物館だよりは、開催中の企画展「くらしのうつりかわり展 米づくりの春夏秋冬」の関連イベントについて、体験学習室ミニ展示コーナーについて、平和資料室のお知らせをお届けします。

開幕しました！企画展「くらしのうつりかわり展 米づくりの春夏秋冬」(2月7日～3月21日)



企画展「くらしのうつりかわり展 米づくりの春夏秋冬」が開幕しました！

今年のテーマは「米づくり」です。

米づくりに関わるさまざまな道具を展示しています。明治時代から昭和時代のものであるので、初めて見る方も、見たことや使ったことがあり懐かしく感じる方もいらっしゃるでしょう。写真や解説パネル

でわかりやすく説明しているので、当時の風景をぜひ想像してみてくださいね。

また、ロビーには昭和時代の生活道具をたくさん展示しています。まるで文化博物館ごと昭和のおうちにタイムスリップしたようです。ぜひご覧ください。お待ちしております。

《関連イベント》

◆ワークショップ「昔の農具体験&わら製品づくり」《事前予約制》

日時 | 3月20日(土・祝) 14:00～

(1時間程度、雨天の場合はの昔の道具体験のみ)

場所 | 当館駐輪場付近(屋外)

定員 | 10名(対象:小学生以上)

小学3年生以下は保護者の付添が必要)

講師 | 当館学芸員 締切 | 3月9日(火) 必着

※おっちゃん紙芝居(2月14日、3月7日)及び映像上映会(2月20日)については緊急事態宣言が延長されたため中止となりました。

■参加申込み方法■

往復はがきに「イベント名、参加者全員の氏名、代表者の郵便番号・住所・電話番号、参加人数(1組4名まで)」を明記し、当館まで。応募者多数の場合は抽選。

宛先:

〒673-0846 明石市上ノ丸2丁目13番1号 明石市立文化博物館

体験学習室ミニ展示コーナー「給食のおもいで」展示中です(3月末日まで)



みなさん、給食といえば、楽しみだったメニューや、苦手だったメニューを、当時の思い出とともに思い出すのではないのでしょうか。

昭和・平成のなつかしいこんだてから、令和のこんだてまで、レプリカやこんだて表などで給食の歴史を振り返ります。

給食の年表もぜひご覧ください♪



平和資料室オープンしました！(1月19日より)



平和資料室の展示のようす

戦時中の様子や戦争の悲惨さ、平和の大切さを次世代に伝え、広く啓発するために平和資料室を文化博物館2階にオープンしました。

戦争被害がわかる写真や戦災のイラストパネル、市域全体マップ(縦2メートル、横5メートル)の展示、映像モニターでは、戦争体験者の声や語り部のメッセージなどを紹介しています。

平和資料室のみの観覧は無料です。文化博物館の入口で申し出てください。

【お問合せ】明石市人権推進課 TEL:078-918-5058

企画展「くらしのうつりかわり展 米づくりの春夏秋冬」

会期: 2021年2月7日(日)～3月21日(日)

開館時間: 9時30分～18時30分(入館は18時まで)

観覧料: 大人200円、大高生150円、中学生以下無料

2歳の方からマスクの着用、検温、入館者記録票のご記入をお願いします。

詳しい展覧会情報は当館HPをご覧ください。

<http://www.akashibunpaku.com/>



おもしろい たのしい
来て、見て、発見！

ぶんぱくGO!!